

ディスクロージャーポリシー

当社は、財務情報及び非財務情報について、法令及び東京証券取引所が定める諸規則により開示が求められる情報及びこれに該当しない場合でも、投資家の投資判断に影響を与えらると思われる情報を重要な会社情報と位置付け、迅速かつ公正で分かりやすい情報開示に努めます。

■情報の開示方法

重要な会社情報については、東京証券取引所が提供する適時開示情報伝達システム（TDnet）を通じて開示するとともに、当該開示後、速やかに当社ホームページに掲載します。また、これに該当しない情報についても、ホームページへの掲載等により広く開示します。

■業績予想及び将来情報の取扱い

当社が業績予想、経営戦略等の将来予測を開示する場合、これらは、当社がその時点で入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■沈黙期間

決算情報の漏洩防止のため、各決算期の期末日翌日から決算発表の時までを沈黙期間とし、この期間については、当該決算に関する質問への回答やコメントを差し控えております。ただし、当該期間中であっても、業績予想を大きく外れる見込みが出てきた場合は、適時開示規則に基づき、適宜情報を開示します。